

竜の眼

編集方針

- ①会員の自由かつ達な意見交換の場
- ②オンブズマン活動の発展に貢献
- ③おもしろく、分かりやすく、役に立つ

第2号 2001.4.5発行
仙台市民オンブズマン・タイアップグループ
仙台市青葉区中央4-3-28朝市ビル3F
宮城地域自治研究所内
TEL022(227)9900 FAX022(227)3267
<http://www.hitplaza.netspace.or.jp/doc/omb/index.htm>
e-mail: s-ombuds@zeus.netspace.or.jp



早春の泉ヶ岳 撮影:三塚芳徳

二月六日、ちょっと遅い新年会を兼ねた今年初めての例会が市民活動サポートセンターを開かれました。会費もお手ごろで、六十人以上の参加者が熱気ムンムン。小野寺信一弁護士の分かりやすいお話を後、手づくりの新年会開始。会場近くにお住まいの結城さんをはじめ沢山持ちよった料理やお酒、「おつこ乃」の出張料理も牡蠣鍋まで豪華なもので、「準備や後片付けがなかつたら最高でした」の声も……。

参加された皆さん、準備や片付けにご協力にいただきました皆さん、ありがとうございました。

「合同新年会に出席して」

佐藤礼子

市民オンブズマンの増田弁護士のご紹介で二年前に入会し、二世紀初の新年会にもお誘いいただきました。「仙台市民オンブズマン」と「タイアップグループ」の合同新年会について、「さぞかし知的な会話が飛び交うでは?」との不安を抱きましたが、参加する女性が少ないとのことで、「……も山の賑わい」になればと市民活動に熱心な女性たちを誘って八名で初参加しました。

二月六日、仙台NPOセンターで午後六時から開会。タイアップグループの代表は女性ですが、あたりを見回すと参加者のほとんどが男性です。小野寺信一弁護士の明快な講話の後、六時半から急いで会場作りが始まり、立派な肩書きをお持ちの男性諸氏が気軽に立ち働き、テーブルには次々とお料理が並び、アツといふ間に新年会が始まりました。

手づくりのパーティ形式で、想像していた堅苦しさも難しい挨拶もなく和気あいだすとお料理が並び、アツといふ間に新年会が始まりました。



沢山のお料理で話もはずむ

「仙台市民オンブズマンの活動には市民の大きな期待が寄せられているだけに、タイアップグループの一員となって支援することが大切で、会員1000名の達成に向けて会員の拡充を!」との佐藤さんのお話しに、さっそく入会した人がいました。来年も多くの女性に声がけして参加したいと思つております。

(編)
佐藤さんははじめ、松森焼却場問題に取り組んでおりました。これに懲りず、また参加ください。

胡弓と津軽三味線の演奏に決定

「仙台市民オンブズマンの活動には市民の大好きな演奏のあととは、一転津軽三味線

感を得られるよう広がつて欲しいと思います。

田村由香子



さ

胡弓の静と津軽三味線の動、きっととすればいい演奏会になりそう

援コンサートなので、切符をたくさん買ってもオンブズマン支

援方法や広がりがカギだ。



この欄は皆さんの意見
交換のスペースです。
投稿をお待ちしています。

次回例会は6月5日(火)
午後6時
会場：宮城地域自治研究所
※オンブズマンが最近の活動報告します。
おいしい料理とお酒も待っています。
(なお例会は偶数月の第一火曜日です)

第6回総会のご案内

2001年7月7日(土)

ホテル白萩

(仙台市青葉区錦町)

- 13:30～ オンブズマン総会
- 15:30～ タイアップグループ総会
- 16:30～ 懇親会

舞台が始まると、尹世高さんの胡弓演奏が会場に広がり、静かな会場は尹さん一点に集中する。今年はどんな曲を披露してくれるのだろうか。

胡弓の演奏のあととは、一転津軽三味線の演奏が会場を圧倒するだろう。みんな

お手伝いいただきました。これに懲りず、また参加ください。

胡弓の静と津軽三味線の動、きっととすればいい演奏会になります。

10月19日(金) 午後6時 開場

青年文化センター シアターホール

(仙台市旭ヶ丘)

六月例会で、諸準備に入りますので、ご協力を

やつと国の情報公開はじまる
オンラインはどんなことをするの？

この人に聞く

この人に聞く
これって何!

いよいよ四月一日から情報公開法が施行されます。自治体の情報公開条例の場合、官官接待の問題が起きるまで、施行はされていても、あまり使われない状態

官官接待を境に、自治体内部に潜んでいる不正を暴き出す手段として、又、最近は公共事業などの政策決定過程の透明性向上の手段として、情報公開の重要性が認識されるようになったのは周知のところです。今や、情報公開条例は使いこなす段階を超え、条例自体の修正・改善の段階に入ったといつても過言ではありません。

現在、各地のオーナーズマンは、施行日
当日の請求に向けて創意と工夫を凝らし、
ターゲットを絞り込みつつあります。そ
のなかからヒットが生まれれば、かつて
も官官接待やカラ出張のような統一行動
も念頭に置いています。因みに、仙台市
民オンブズマンは三月二十三日の例会で

省庁の謝金、報償費（機密費）、渡切費などの公開請求を行う方針を確認しました

弁護士
小野寺 信一



国の出先機関・県警への開示請求(4月2H)



このほか、会計検査院、検察庁、公安調査庁の地方機関の調査・活動費用で使途の見えにくい旅費も請求することにしました。また、全国に先駆け情報公開の対象機関となる県警関係の資料では、全国で警察不祥事が相次いだ際に県警が独自の調査を行い、不祥事をなしとした根拠となる資料や県警を情報公開の対象とする条例改正作業の過程で県警と警察庁のやり取りの内容を記した資料なども請求する予定です。

オンブズマンの横顔③ 十河 弘弁護士

A black and white photograph of a man in a dark suit jacket and light-colored shirt. He is holding a stethoscope around his neck with both hands. The image is cropped into a circular shape.

4月で弁護士登録丸五年を迎えた十河弁護士。岡山県玉野市出身で、昭和43生まれの若手No.1です。家族は、妻、長女（4歳）、次女（0歳、4月28日で1歳）と女性に囲まれての恵まれた環境です。(?) オンブズマン・タイアップグループの新・忘年会などでは手品師としてなくてはならない存在です。

異郷に訪ねる花・美酒・美食

力ナダ編

昨年の春の日。うららかな陽気に誘われ、たまには花見に行こうと思いつた。もつとも、行き先はいささか遠い。歩いては行けぬ。海の彼方、太平洋をへだててたカナダの西海岸のあたりだ。(こ)らはカナダで最も早く春が訪れる所で、桜ははじめ花と緑で名高い。早速「花薰る」

リップ……。日本のものより、みんな柄で、原色に近い色が冴え冴えとしていた。他にも厚ぼったい桜（関山種）が満開のハツトレーキ、ヴァンデューセン植物園でのエディブル・フラワーのみのランチも良かつたが、何よりも、街と人々の清潔さが心に残った。



桜散るバンクーバーの街と

そして味！自由行動で賞味した店の味とサービスと雰囲気は忘れない。日本人経営の和食の名店「亀井ロイヤル」の生ガキ、エビの天ぷら、寿司などなど。中華のうまいパンケーパーを代表する「ダイナスティ酒家」の活口ブスタード至福の中華料理などなど。ビールもワインもうまかった！

A、Q、
A、Q、
オランブズマンの活動で印象的だったことは?
個々の裁判はもちろんですが、北海道東北地方
ネットワークで各地に開かれたものでした。
うか。三月十七日に一回で行われたネットワーク
ワークの定例会には十八団体からの参加が
得て、大変盛況でした。

A. **弁護士として今後取り組む問題は?**
Q.
消費者問題や医療問題（患者側）。企業や病院とは異なり、消費者側や患者側は圧倒的に情報量も少なく、それだけにまるで被りの機会も多いものです。被つてしまつた損害の回復を図るのはもちろんですが、できるだけ対等な立場でものごとに当たれるようなシステムが必要だと思ひます。

**A、Q
弁護士を職業として選んだ理由は？**

ワイン
リツヤイ



ヨウモウカート・ヨードニシナ素を漬けむ